怒濤を蹴つて索敵に出動のわが〇〇艦＝(海軍省許可濟第五七一號)＝

戰爭に勝つために

不急不要の旅行は抑制せよ

戰時下陸運の非常體制　八田鐵相放送

【東京電話】八田鐵相は九日午後七時半AKより"戰時下陸運の非常體制"と題して放送を行つたが大東亞戰爭遂行のためには陸運は海運と緊密なる連繫のもとに重點的に活用することが要請され、重要物資輸送力の増強が強行されねばならぬ點を强調し、これがために陸運輸送に對する政府の非常體制としての旅客ならびに手荷物、小荷物などの制限について説明、戰時輸送力確保に對する國民の積極的協力を要望した

(寫眞＝八田鐵相)

鐵相放送要旨

戰爭の重要なる要素は兵員と軍需品とその輸送との三つであるといはれてゐる如く輸送こそは戰時活動の全般を支配する性格であり血脈である、これがため本月六日閣議において『戰時陸運の非常體制確立に關する件』が決定された、今回の陸運の非常體制の實施方策について見ると

まづ第一に石炭が如何に重要なる物資であるか、改めて申上ぐる必要もないが、わが國の石炭は主として九州と北海道とに生産され、この石炭生産地から消費地への輸送は從來どんな形で行はれてゐたかといふと、石炭山から港までは鐵道で、港から港までは船舶、港から工場その他へは鐵道その他で送られてゐた石炭は極めて大量の貨物であり輸送トン數で見ると鐵道貨物の三分の一、海上貨物の二分の一は石炭によつて占められてゐるしかして石炭は價格が低廉で容積が大で、目方が重いために輸送實費の安い海運によることが定石とされてをり鐵道は海運を利用出來ないところにおいてのみ石炭の輸送に當つてゐたのである

今後は勿論海上輸送による部分も相當多いが一方出來るだけ多くの石炭を陸上に移し輸送するといふ根本の建前をとることになつた、國有鐵道としては單に輸送力の見地からのみでなく運賃の上からも鐵道財政上の見地からしても石炭の輸送を大量に引受けるといふことは誠に重大な問題であり容易に出來ない事柄なのである

しかしながら大東亞戰爭が段々と輸送戰の段階へとつき進んで來た場合全輸送力は戰爭必勝の一點からのみ強力に運用されなければならないから、こゝに速かに陸運の戰時非常體制を確立して陸運貨物の引受に對する從來の消極的な立場を一擲し、重要物資の國內輸送については今後鐵道が積極的立場と體制を整へることにした次第である、差當り石炭を主とするが漸次鉄鋼その他の重要物資にも及ぼして行く考へである

かくのごとく重要物資の流れを海上から陸上に切替へることになると陸上輸送施設の増強は勿論のこと、着地の荷受施設もこれに對應して急速に整備する必要がある、この荷受施設などの整備は是非とも急速にこれを整備したいと存ずる、また發送および荷受の設備については生産者、消費者側の努力をお願ひしなければならない、陸上輸送施設の増強すなはち鐵道線路、操車場、貨車輸送、施設なども整備することもなかなか容易なことではあるがこれについては人と物と技術とを動員して、あらゆる創意と工夫をこらし是非ともその實現を期してゆきたい、中には機關車と貨車とを造りさへすれば貨物はいくらでも運べると考へる人もあるが一脈の線路に走らせることの出來る列車の數にはおのづから制限がある、したがつて從來運んでゐた以上に石炭、鐵鋼その他の大量重要物資を輸送する貨物列車を多數に動かすことにより當然旅客列車の本數を減少することにもなり、また旅客列車の速度の低下をも行はなければならないことになる

さらでだに今日混雜してをる旅客列車を減少するのであるから自然旅客の數を減少しなければならぬことはもとよりのこと、乘車時刻の繰合せもやつてゐただかねばならぬ、またこれに伴ひ旅客手荷物や小荷物なども制限されることもやむを得ない結果と思ふ、もつとも軍需生産に携はる工員諸君の通勤とか學生の通學は何としても輸送しなければならないからこれらの時局下是非必要な近距離列車はどこまでも確保したい、ただ通勤通學の時間については地方の實情に即しある程度繰上げ繰下げなど特別の措置を講じなければなるまい

支那事變勃發以來鐵道の旅客、貨物は年と共に急激な増加でいづれも五年前の二倍を突破してゐる、大東亞戰開始とともに一層その傾向は增大であつて今後は一層窮屈になることと思ふが戰爭を勝ちぬくためにはやむを得ぬものであることを諒解せられ不便、不自由を忍んで頂くとゝもに不急不要の旅行は進んで抑制され戰時輸送態勢に一段と協力せられたいのである

"船員訓"を制定

近く船舶運營會に通牒を發す

海務院から發表

【東京電話】大東亞海の輸送戰線に挺身し決戰下海上輸送の重任を擔ふ海の戰士たちの戰陣訓ともいふべき"被徴用船員服務規範"なる"船員訓"が今回新たに制定され九日附で海務院から發表され近く船舶運營會に通牒を發し一般船員に徹底させることゝなつた、この船員訓は戰時の船舶服務規律を基礎とし船員を國家が徴用することゝなつたのを機會に制定されたもので船員の使命、職務遂行の指標を明かにし決戰下海運の必勝態勢を確立した、その條文は左の如くである

一、船員は戰時海運の國家的使命を體し獻身奉公の念をもつてその職務を盡すべし

二、船員は上長の命令を嚴に服行し船內秩序の保持を念とすべし

三、船員は上長を擁護し同僚相睦み下僚を誘掖し一船一體と爲りその總力を發揮すべし

四、船員は常にその職務に必要なる知識の向上および技能の錬磨に努め船舶運航能率の增進をはかるべし

五、船員は船舶保安に細心の注意を拂ひ警戒、監視防禦その他の措置に最善を盡すべし

六、船員は船體、機關、船用品その他船內物資を愛護尊重しこれが保存整備に努力すべし

七、船員は名譽を重んじ禮節を尙び苟くも帝國船員たるの面目を傷つくるが如き所爲あるべからず

八、船員は居常簡素を旨とし質實剛健の氣風を振勵、周到不屈の精神を涵養すべし

九、船員は保健衞生に留意し體力の錬成に努むべし

一〇、船員は自己の職務に關すると否とを問はず知得したる機密を保持し防諜に遺憾なきを期すべし

調査範圍擴大

重要物資現高調査規則改正

十五日、新法式で實施

【東京電話】商工省では重要物資現在高調査規則により昨年以來四月一日と十月一日の年二回に重要物資の現在高調査を行つて來たが現下の要請に應じて調査の內容を變更することゝなり十日附で調査規則に基づく告示、その他を改正來る十五日現在をもつて新法式による調査を實現する、商工省發表改正の要點左の如し

一、調査物資は從來百十品目であつたが種々入替へを行ひ銑鐵ほか百十九品目に増加する

二、調査方法は從來一種であつたがこれを二種に分ち銑鐵ほか五十一品目については指定された申告義務者が右全品目の所有數量および保管數量を申告し製鋼原鐵ほか六十七品目については從來と同樣品目別に指定された申告義務者がそれぞれの品目についてのみ申告する、なほ銑鐵ほか五十一品目については適用範圍を擴大し生産業者をはじめ販賣、貿易、運送、銀行、倉庫など廣範圍の業者が申告義務者として指定される

五、調査の內容については新たに最高標準在庫數量、餘剩數量、保管自由、調査時期前六ケ月間の受入數量ならびに使用數量などを調査する

朝郵八分据置

朝鮮郵船では來る二十七日定時株主總會を開き諸決算ならびに當期利益金處分案(配當年八分据置)を附議するが、今期業績は大體前記同樣約百三十萬円內外とみられる

朝商定時總會　來月十三日に

經濟協力會議も開く

朝鮮商議の定時總會は十一月初旬開催の豫定であつたが日商總會の關係上來月十三日開催することに決定

午前中は十八年度歳入出豫算案および松原會頭勇退に伴ふ後任會頭選任の件、各地域別商議聯合會共同提案採否決定の件を附議、午後は十年以上勤續各地商議職員表彰式(朝商創立十周年記念)を擧行

引續き朝鮮經濟統制協力連絡會總會および鮮滿經濟協力會議を開催物資配給並に物價調整轉嫁業對策ならびに交通運輸問題に關する下意上通について活潑な民間側意見を開陳、翌十四日も經濟協力會議を開催す

共榮圈交易品展示會

半島側出品大體好評

本府商工獎勵館中立主任語る

各府縣出品による共榮圈交易品展示會は全國商品陳列所聯合會ならびに神奈川縣、橫濱市、橫濱商工會議所共催で九月廿八日より四日間橫濱商工會議所で開催せられたが同會に出席した本府商工獎勵館中立主任は次の如く語る

◇…本展示會朝鮮側出品は品種八十種、六百餘點に達し好成績を收めたが、なかんづく咸北産食用魚粉、抽出ミール、燻煙ミールは生産豐富と榮養價値の點より重要缺くべからざる食料品として場內に好評を博したほか、人蔘製品、洗濯石鹼、運動靴、燐寸、家畜用刷毛、電球、綿絲通、水産製品、琺瑯鐵器等交易好望品として認められたが西貢見本市博覽會に對しては朝鮮總督府は之と別個に出品計畫が進められ各種見本參考品が出陳せらるゝことゝなつてゐる、同會期中各府縣出品者約二百名と橫濱の代表貿易業者約廿名が出席展示會の出品物審査と將來の共榮圈向け商品につき懇談會を開いたが、貿易業者側からみた批評をまとめると次の通りである

▲出品物が何れも高級品すぎる▲土地の交易市場の內容を知る必要がある▲南方商品に對する認識不足の感じがしいものがある▲彩色は赤、黃といつた原色ものが多いがこれも不可、原住民は滋味のあるものを好む▲日傘、雨傘、扇子、團扇、竹細工などは不要だ▲原住民に好まれる變つた品を見ると釣針、酒類、服、靴ブラシ、安全マッチ、食用魚粉、抽出ミール、燻煙ミール、籠球、人造テグス、硝子製品、印刷インキ、複寫紙各種、西洋剃刀、文房具、洋酒、香料、ゴム入り織物等があるが價格の點をよく考慮し原住民の收入に適した價格であるといふことゝ盟主日本の製品であるといふ精神で恥しからぬものでなくてはならぬ

京城實業庭球

けふから一般聯盟戰を展開

京城府體育振興會では第二回京城實業一般聯盟戰を左の日程對戰で十日から五日間京城鐵路、中央基督教青年會裏庭で開く

▲十日　入場式(一時半)英彰—新興、纖友—總督府、稅務署—殖銀、中華—漢友、遞信—漢銀(第一次試合二時開始)▲十一日、金融役—中華、梨花教員—稅務署、鐵道—纖友、新興—遞信、金融役—漢友、梨花教員—殖銀、鐵道—總督府(第一次試合十時開始)▲十一日、漢銀—英彰(四時半)▲十二日、三部三四位戰(四時半)英彰—遞信(五時廿分)▲十三日、三部優勝戰(四時半)漢銀—新興(五時廿分)

蘭印兵の非道を聽く(上)

＝鎌倉丸で歸還の邦人は語る＝

【鎌倉丸船上にて同盟發】蘭印抑留のわが同胞一千八百十四名が汽船に乘せられ同船上において捕虜に等しい虐待を受けたが、この外第二船としてスマトラにおいて抑留された百六十八名は二月十四日スマトラ西部海岸パダンを出帆の『ヘルメスケルク』號にて二月九日第一船と同樣南濠洲のアデレード港に送られた『ヘルメスケルク』號上の取扱ひも第一船と同樣言語に絶した迫害を受けたのである、こゝではジャワを除くボルネオ、スマトラ、バリ、ロンボック、ニューギニヤその他各地における當時の狀況を記錄してみよう

聞くに堪へぬ侮辱

抑留當時の模樣は各地ともバタビヤにおけると同樣の虐待振りで殊に外領はジャワのそれより一層苛酷を極め、僅かスマトラ島のパトサンガル收容所(一七七名)のみが溫和な指揮官であつたため比較的によく、その他の大部分を占める收容所や輸送途上における蘭兵との取扱ひはバタビヤ組に比しはるかに深刻で悪虐極まるものであつた

先づスマトラ方面では、リオ群島の南和公司社員清水藤四郎氏は抑留の八日約二十名の武裝兵がピストルを擬し、同氏を飛びかゝつて捕縛、その上銃口で引立てられ兵營の營倉に叩き込まれた、またサバンの貝谷政吉氏はコクラジヤからローカタパンへ至る二十八キロの間を矢張り荒繩で縛された儘護送された

スマトラ・メダンで抑留された婦女子四十五名は開戰當日身體檢査のため同地のデリ・マスカツペ病院に連行された上、聞くに堪へざる侮辱を受け一同は憤激の淚にくれたのであつた

『地獄谷』に收容

北部スマトラメダン組が收容されたグンテングルーバンの收容所は正に悲慘なものであり、北部スマトラ高原の山間溪谷にあり原住民はこれを『霧が降りる所』と呼んでゐる個所で、その名前だけでも凄さが想像出來るが、十二月七日夜には豪雨のため四邊の山に崩れが起り收容所指揮官の小屋は半分ほど土におし潰され、收容所の頭上數尺にも一間四方位の大石が危げに灌木に引つかゝつて辛うじて石は止まつてをるといふやうな危險な場所であつた、メダン組男子は僅かこのグンテングルーバン收容所とビールンカン百四十キロの山間を一回に亙り往復しその間婦女子だけがこの地獄谷といふべき收容所に居殘つたこともあつた

淚も出ぬ"囚人扱ひ"

「今にみろ」と逆る悲憤

蘭領各地邦人とも海路輸送は何れも長距離に亙つてゐるがこの一群だけは抑留の日より一月十四日パダン出帆濠洲送りの汽船に乘せられるまで實に二千キロの陸路を四等車とトラックと徒歩で引廻はされてゐる、一月十一日パダンにおいて埠頭倉庫の中に叩き込まれ、船の出るまで同地で重い荷物を擔いで薄暗い倉庫の奧に押込められ、銃床で打たれ、足蹴にされ、倉庫外の便所へ行くにも鬼畜のアンボン兵は五人一組といふ制限を附し遲れたら毆るといふ非道な仕打をされてゐる、それでも同胞は『今に見てゐろ、皆んな隱忍して我慢しろ』と齒を喰ひしばつて口惜しさを堪へて來たのであつた

祕かに拭ふ悲憤の淚

英領北ボルネオ・タワオから蘭領ボルネオタラカンに前後三回にわたつて送られて來た二百七名の邦人達は、同地は日本人居住者が殆ど邦人商社より遙に多數であつた關係から十二月八日の抑留當初は自治的にタワオ病院內に集合、日産タワオステートその他各自の會社事務所や自宅への出來も許されたやうな狀態であつたが、十一日蘭印の飛機が入港して蘭兵が上陸してからは俄然取扱ひは嚴重となつた

第一組は艀で、第二、第三組は砲艦でタラカンに到着したが、十二月十五日第一組(七十名)がブラウ河を遡江してブラウの收容所に送られる途中可憐な子供に至る迄全部眼隱しをされ、一本の綱を握らされて危險な鐵道軌道上を數哩の間、銃劍におびやかされ乍ら引ずる樣にして連行された、『我々はこの機會に脱出しようと、悲壯な計畫をした』とタワオの青年達は語つてゐた

『ファンスウオル』號の虐待振りはタワオ・エステートの岩井巖君の日記によつても窺ふことが出來る

三十日夕刻スラバヤ着、便所に入つて窓から見れば赤い腹を出した船が見えた、遂にジャワ迄送られたのだ、この船の取扱は奴隷船を想像すれば間違ひない食事は朝飯は米の飯と腐敗した鷄の玉子一つで我慢せねばならぬ我々は便所に行くことまで制限された、しかし殺されても死ぬものか、飽くまで生き延びる決心をする

宛ら煉獄の苦しみ

蘭領ボルネオのポンチヤナツク附近の抑留邦人は十二月廿九日ビントーハン號(八〇〇トン)でポンチヤナツクを出帆九日バタビヤ港に入りクレーマ號に乘せられて濠洲へ送られたが、抑留當日の狀況はポンチヤナツクにおいては同所刑務所に監禁され、コンクリートのたたきの上に着のみ着のままで雜魚寢、その後附近癩病院に移された、病院では狂人の喚き聲と臭氣と敗軍に惱まされ食事はボロ飯に鹽、乾魚一切れ、野菜は腐敗寸前といふ囚人以下の物を與へられたため、邦人一同絶食を決議して食事の供給を拒絶したこともあつた

またシンパン地方においては黑見榮男氏の妻キヨさん(三六)は偶々出産後まだ臥床中の身を赤ン坊と共に無理に抑留、引きたてられて行つた、この血も淚もない蘭兵共が振舞つた暴行も亦言語に絶してゐた、百五十名の同胞は最下層の船艙石炭庫の中に叩き込まれ、通風筒は勿論か船艙の鐵板には一つの窓もなく薄暗いランプ一箇の下に地獄の底同然の船艙と外部に通ずるものは高さ十米位の垂直の鐵梯子で、これを上下して婦人子供に至るまでデツキへ用便のため往來しなければならなかつた、それも一日六名宛交代のため百五十名が用を足すには約六時間を要すると云ふ有樣で、婦女子が男子に助けられ乍ら細な身體につけこの十メートルの鐵梯子を攀ぢのぼる樣はさながら地獄梯子であつた

一日三回船艙の僅かな天井の穴から繩をつるしてこれも文字通り食べ物を上げ下げし、同じ繩でその後バケツの便器を上げ下げしてゐる、パレンバンで石炭の積込みがあつてからは石炭の上に莚座を敷いてこの上に瘦む體を橫たへて皆んな石炭粉のため眞黑になつてゐた、この人達は一月九日バタビヤに回航され、クレーマ號に乘込んだ時に『あゝひどかつた、この船に乘つてほつとした』と溜息をついてゐた(續く)

孔祥熙がウイルキーに手交したといふ對米要求六ケ條なるものはだだをこねる甘えツ子の無理難題みたいである▲重慶派遣のアメリカ空軍が重慶軍と協力するほどの勢力がないからもつと飛行機を寄こせといふ要求は、重慶の空軍が潰滅した今日切實の念願であらうが、アメリカはオイソレと之に應ずるはずがない▲飛行機が彈丸のやうに無限の消耗品になつてはたまらぬからだ▲アメリカは他の聯合國と協力して被占領地を奪還しろといふ要求も無理だ▲支那大陸の被占領地には既に別の生命が躍動してゐるのだ▲第一兵隊を送らうにも、その方法があるまい▲ルーズベルトの戰爭指導目標が太平洋第一主義によし變つても、それは重慶を援助することでなく、重慶を利用することにあるからだ▲アメリカは日本の大都市を爆擊するといふ一ケ條もあるが、これは重慶にとつても、米國にとつても夢にすぎぬ▲米蔣の緊密なる合作のため戰後に於ても皮膚の色などを問題とせず、同一の利益を享受すべきといふ要求は最高に限定の多い話で▲第一米國が勝つなどと思つてゐることがまづ大なる誤算だし▲皮膚の色の異つてゐるのを氣にかけてゐるのが憐れではないか

文化　歌舞伎に就て(4)

田中英光

外國人がみれば怪奇な感じであらう隈にしても、これは能の面と共通した點がある。何れも日本人の顏のある極限化であり、象徴化である。これも日本人でさへ初めてみたときには可笑しい不自然さを感じる。が馴れてくると、どの隈にも面にも、身近い日本人の顏の緊張した表情を感じて美を感じるのである。

黑衣といふのがある。舞台の裏に目立たないやうに控へてゐる。時によると死體の取かたづけをする。時によれば棒の先に蝶々をつけて飛ばせる。或るときは丸い板に心と書いたものを棒の先につけて、見物に一廻りみせてから持つて這入る。さうすると夢の世界だといふ暗示になるのである。これも初めはたいへん可笑しな邪魔な存在になる。觀客のイメエヂをこわすものとしか考へられない。

だが、これも馴れてくれば不自然でなくなる。ラフカデイオ・ヘルンの影の男と呼んだ存在が、舞台の上に缺くべからざる懷しいものとなり、氣の利いた黑衣は反つて舞台のイメエヂを作るのに一役買ふものである。

それと、馴れるまで可笑しいだらうと思はれるものに色々な鳴物がある。例へば薄ドロが這入れば、それ丈で芝居に馴れた連中なら、なにか怪奇な出來事の前ぶれを豫想する。大ドロになると、子供のぼくはいつも眼をつむつて耳を塞いだものだ。何故なら魔物のお化けが出るからだ。

この樣に歌舞伎はやはり他の高級藝術と同樣、その世界に入りこむ事が出來る迄には或る程度の訓練が必要である。

音樂だつて、いきなりペエトオペンの第九をきいたつて面白くあるまい。南畫だつて素人がみたら大雅の好さは一目では判らぬ。文學でも全然小說に親しんだ事のない男が、フロオベルの『感情教育』に飛びついても中途で投げ出すだらうし、能をまるで知らない男が、喜多六平太をみても、途中であくびが出るだらう。

不連續線　尿の研究

齲齒の痛むのは、ある種の酸が生じて齒を溶かすためで、それを止めるには、先づ酸を中和せねばならぬが、小便に含まれてゐる尿素は、ウレアーゼといふ酵素によつて炭酸アムモニアに變じ、酸を中和させ得るから、小便で含嗽すれば齲齒が治るといふことを、米國イリノイ大學の齒科教室で研究してゐるさうな。

研究には一應の敬意を表するが、寧ろ敗戰除けの秘法として、日本人の小便で顏を洗ふことの研究の方が急務ではないか。

新映畫評　南の風　松竹大船作品

◇…松竹大船作品『南の風』瑞枝の卷—獅子文六の新聞小說の映畫化

華族の次男とおでんやの娘の風變りな戀愛事件を扱ひ、夢と現實の喰ひ違ひを他愛なく描き乍らも作者一流の皮肉な人生觀が施されてゐるところに妙味がある

◇…六郎太(佐分利信)と瑞枝(高峰三枝子)の戀愛描寫は大船調の型を脱してゐないが、瑞枝の戀愛感情を深く掘り下げ今迄にない水際だつた演出(吉村公三郎)の巧みさを示してゐる

◇…これは前篇だけで後篇をみないと全體のまとまりはわからぬが、とにかく現代人の夢を畫に描いた愉しい映畫で國民に健康な慰めを與へる意味から奬勵されていい作品である

京城の常設館

◇紅白の編成替へ……映畫新體制以來京城常設封切館の紅白二系統組合せは今まで二回變更され、現在明治座、京劇の紅系に對し城寶と若草とが白系になつてゐるがその間の實情に鑑み再びもとに戻り十一月からは明治と若草、城寶と京劇が組合はされることになつた

文化だより

◇朝鮮映畫配給社錬成大會　雨天のため延期されてゐたが十一日(日)午前九時から南大門公立國民學校々庭で開催

◇『國民詩歌』志願兵訓練所見學　十一日(日)午前九時十分城東驛前集合、見學後附近東園園にて詩歌會開催、汽車賃及辨當各自持參のこと

◇南山神社祭典奉獻句會　十一日(日)午後七時から京城府南川邑本願寺淺井水簷居で開催　兼題『紅葉』五句

京日歌壇　吉井勇選

寄宿舍の窓にもたれて物思ふわが身に親し秋の夜の虫　京城　梶原淳生

あこがれの北京と砂に書きてみぬひたぶるにただ遠く往きたし　大田　柴田甚二

ひねもすを降り込められて心より日曜らしく針を運ぶも　新葛　あやめ

秋の名殘りと思へば寂し庭隅の木にあからめる柘榴一つ　京城　山田滿瑠

ひたすらに強く生きなむ吾のみの吾にはあらずこのはや　同　神原瑞沙子

商業登記公告

銃後の"足"再訓練

各方面の構へを訊く

既にして一切なのは銃後の足の再訓練に京畿道では十二日から五日間、自ら街頭に出て秩序ある交通に府邑民の道義心を求め、正しい訓練を交通業者に指示してそれぞれの指導を行ふことゝなつたが、とかく速い車や緩い車の混行にとかく交通事故の多い京城では各方面とも府民の正しい歩き方への指導や電車、自動車、牛馬車業者の正常な取締について正しい生活實践を見せることゝなつた、その訓練が間近に迫つた今日それぐの方面にその構へをきいてみよう

歩から、乗物すてゝ

道學務課から各學校へ指示

京畿道警察部が呼びかける十二日から十六日の五日間、三百萬道民の足の訓練に足並を揃へて、京畿道學務課では京城府内各中等學校生徒をはじめ、國民學校兒童にその實践を要望してゐる、まづ各學校別にビラ等によつて交通道德を徹底するとゝもに、左側通行、登校、下校の整列行進を勵行、また學校から二粁以内のところでは先生も生徒も乗物を捨てゝ徒歩に移り戰時下の逞しい學生振りを示さうといふのである

一方國民校では學校附近の四辻に上級生徒が繰り出し、警察から交付された腕章を着けるとともに警察官の指導の下に"止れ""進め"の交通整理に一役をつとめ實践訓練完璧を期する

組合役員が街頭で交通指導

京城牛馬車組聯の構へ

速い車の多い都心地を緩い車の牛馬車が行くのですからちよつと牛馬車が通路を間違へたために交通事故を出したことはこれまで澤山あります、これは理窟無學な馭子達が交通道德をよく辨へないことにも原因致しますから當日は組合役員十名が出動して府内の要所要所に見張つて牛馬車の歩み方について實地に指導して行きます

そのほかには安全標示の旗と燈で認識を深めて行くといふ方針をとることになつてゐますが今回のやうに組合員が街頭に立つことは始めてで相當成績も上ると信じてをります

一列の徹底

京電當局者の談

前の親切適聞で客と乗務員間の理解態度は相當深まつたやうに思ひますので、この運動中には殊更外面に現はす"見てくれ"式の宣傳は行はず、どこまでも現在の從業員を鍛錬指導するといつた方針に重點を置いてゐます、まづ第一にやらなければならないのは一列勵行の徹底、これは府民からも色々いはれてゐますが現在ではこれを強化することが一番よいと思ふ

次に敏速な乗降の勵行、汽車に乗り込んだやうな氣持でゆつくり乗られたのでは困りますからどこまでも府民の足だといふ自覺の下にお客様の動作は敏活にやつて頂くやうに役員から指導します、また入口に立たないこと、これは乗降の敏活を缺く基ですから最も注意して行きたいと存じます

第三には正しい速度、正しい停止を行つて少しでも停止線外に電車を止めぬやう從來とかく緩慢であつた方面にも改めてメスを加へて事故の皆無を圖ります

資材難も何のその

大前に誓ふ造船報國

朝鮮工聯で祈願祭

大東亞建設の聖戰目ざしいま日本の船舶は范洋とした南の海に血みどろの闘ひをつゞけてゐる、戰爭資材の輸送——建設工作資源の運輸に——一方我が國内にあつては各方面産業は急激に膨れ上り、この輸送に鐵道だけでは手が廻らず多數の船舶が要求されてゐる、資材不足を克服して如何にしてこの要求を充たすか、——これが造船界に與へられた最も大きな課題であつたが、本年八月總督府企畫部、遞信局海事課及び鮮内造船關係者が屢次にわたり討議した結果內地と相呼應して機帆木造船の建造に全力を注ぐこととなり、これにより戰時下國内輸送に萬全を期することとなつたが、このほど資材……を克服し最初の造船計畫通り造船可……の見透しがついたので朝鮮造船工業組合聯合會では九日午後四時から朝鮮神宮大前に新見遞信局長、麻生經理課長、日笠海事課長、海軍武官府武市少佐、櫟木朝郵社長以下關係各方面列席のもとに鮮内造船關係代表者六十餘名參集し計畫造船遂行祈願祭を執行した、大體建造中の機帆船は來春には全部出來上る豫定で、これにより國内輸送能力は飛躍的に昂まるものと各方面に期待されてゐる

これにつき造船工業組合常務理事松崎嘉雄氏は語る

"いま鮮内各造船所で建造中の船舶は、エンジンと、帆と兩方備へたものですから油なくても走れるのです、また相當多數ですから敵潜水艦その他の哨戒にも役立ち、同時に國内輸送難を緩和出來るわけですから一石三鳥の効果が擧げられるわけです、資材難を克服し、各關係者は火の出るやうな努力をつゞけてゐます、必ず近き將來には國内輸送に少しの支障もないやうになると思ひます、また機帆船による南方進出も將來は實現が充分期待されるでせう【寫眞＝工聯の祈願參拜】

朝香總裁宮殿下

中等教員養成所御成り

【東京電話】朝香軍人援護會總裁宮殿下には軍人援護に深き御關心を寄せられる處召から九日午前大學內傷痍軍人中等教員養成所に御成り遊ばされた、午前十時河原所長、櫻原軍事保護院副總裁、橋田文部省普通學務局長その他職員生徒代表の奉迎申上げる裡を殿下には御附武官を隨へさせられ一旦貴賓室に御少憩、河原所長の御說明を御聽取ののち數學科二年松尾教授擔當の幾何授業を御參觀ついで歷史地理科二年の講義では左手で書く隻手の櫻田學員に御目を止めさせられ、熊城教授擔任の國漢科授業では足の不自由な生徒に優しい御勞りの眼を注がれた、つづいて運動場にお出ましになり一年生の『學內訓練』を御興深げに御覽『この運動は危くはないか』などと中島師範科教授に御下問などあり一々生徒に『どこが悪いか』『もう痛みはとれたか』と御勞りの御言葉を賜り感激の一同感泣した、かくて十二時五分兩宮殿下御滿足の御模様にて御歸り遊ばされた

地下に挑む逞しき"増産譜"

此處にも敢闘女性

超人的記録！日に廿八車採掘

四

北鎮雲山金鑛

滿浦線の妙香山驛から自動車で約四時間、京義線の孟中里からは約六時間を要する平北東北部の山奥に雲山金鑛はある、長き歷史、巨大な設備、無盡藏の埋藏量、夥しき採鑛量からして東洋が誇る一大產金王國を形づくつてゐる、總面積八百五十万坪——五十三方里——內地の佐渡ケ島に略々匹敵し鑛區總面積は二億五千萬坪、鑛區二五〇ケ所、その内には北鎭、大楡洞の如き世界的優秀金鑛を含み、北鎭鑛區のみでも大宮洞、橋洞、銀磺後等の地下垂直千八、九百尺餘にも及ぶ大坑道を有してゐる

明治二十九年、敵性米人モールスが採掘權を獲得して以來、昭和十三年現在の日本鑛業が讓り受けるまでの四十三年間、總採掘量八百五十萬瓩、金額八十萬瓩、時價五億五千萬円といふ莫大な産出を見てをり、坑道全長八十哩、〇百キロ、〇千キロの發電所、〇ケ所を持ち、全從業員は、小都會の人口を凌駕して〇千名に達してゐる

鑛現と鑛員服

…と地下足袋に身を固め、アセチレン安全燈を片手にして探鑛主任の案内で北鎭における磯稼坑の一つである橋洞坑に入坑した、百尺を區切つて一段坑とした縱坑に命の綱とたのむ粗末な木製エレベーターに身を託すこと十數秒、いよく十八段坑、千八百尺の地下に降り立つた空知らされた時は、流石に『大丈夫かな』と自らの生命の危機を意識して、そつと傍らに立つてゐる人の顏色を窺つたほどであつた、耳がジーンとなり聲がかすれる、空氣が稀薄になつてゐるのだ、赤い岩地に白字で『增産』と染拔いた襷をきりゝとしめておき目も振らずに甲斐々々しく立働く逞しさに油汗をダクく流しながら黙々と……

[illegible]

とトロツコをひいて來る……千馬力のコンプレッシヤーとガタくと岩盤に物凄い音ながら見るく穴を掘る……装塡したダイナマイトに火サツと赤旗を振り下す……破碎される原鑛石をハンマー碎く鑛員、それを選別する……等々、この坑内で働いてゐる……の表情は嚴粛な程に引緊つ……坑道は奥深く進むにつれうねり、狹くなつたり、……つたり、水がじめくし……た、或るカーブを廻つた……ツコに鑛石を山と積んで……エツサくと引いて來る……員にぶつかつた、『一人……

[illegible]

ボンヤリするな

波田聯盟總長飛檄

府民の"足の總訓練"について波田國民總力朝鮮聯盟事務局總長は『府民よ、ぼんやりするな』と九日戰時下の交通訓練實施について次のやうに語つた【寫眞＝波田總長】

どうも緊張を缺いてゐる故かボンヤリした態度の者が多い、交通道德や訓練についてもかくかくあれと具體的な實施方法を指示しても精神が決つてゐなければ實行は仲々難しい、根本問題は府民の心構への問題で、他人に決して迷惑を掛けるな、始終氣を配つてをれと私は忠告したい、先日東京から戻つたが內地で感じたことは乗客は勿論乗務員自身訓練が非常に行屆いてゐることだ、例へば十字路のゴー・ストツプでも實に速いカンを働かして訓練が行屆いてゐるんだネ、乘車すると『何處まで行くか』と尋ね切符はどんどん切つてゆく、實に氣持がよい、客側も大きな荷物は決して持込まず乗り降りも實に敏活そのものだ、要するに緊張してボンヤリして居らぬ證據で京城でもこの訓練期間中是非實行して貰ひたい

敵國並中立國所在人と郵便通信連絡

【東京電話】敵國ならびに中立國にある人々と郵便による通信連絡が來る十二日から出來る——本年一月以來わが國にある敵國俘虜や日本と敵國間双方の抑留者への電信による通信は日本赤十字社が斡旋當局の諒解を得て取次ぎして來たが敵國ならびに中立國にある一般人の通信は出來なかつたが日本赤十字社ではこのほど當局の許可を得て十二日から郵便による通信の取次ぎを行ふことになつたものでこれによると發信し得るものは日本人、日本との同盟國人、中立國人、非抑留敵國人等で受信には敵國ならびに中立國にある親戚、知己で國籍には制限がない、手紙の內容としては『個人および家族の消息の紹介、または通報事項にその返信』に限られ、軍事政治などにわたつてはならないことになつてゐるなほ返信は日本赤十字社に到着すればすぐ名宛人に屆けられる

京城齒專の合同慰靈祭

京城齒科醫專では來る十八日午後三時半から京城府長沙町妙心寺で同校出身の故小木谷中尉ほか九柱の合同慰靈祭を執行

ラヂオ（十日）

朝 午前六・三〇『創意や工夫の仕方』山下興家▲九・〇〇（城）戰時生活問答『衣類の内地持出し』他▲一〇・〇〇幼兒の時間『アカイモノサガシ、シロイモノサガシ』十文字幼稚園兒▲一一・〇〇うたのけいこ『きたへる足』指導酒崎定元

晝 〇・三〇（大）ハーモニカ獨奏と合奏1合奏『特別攻撃隊』外2獨奏『越後獅子』外3合奏『木曾路の浦り』▲一・〇〇朗讀『在留ドイツ人の觀た戰ふ日本』1日本軍人を讃ふ カール・アンスヘーゲン作 2戰時下の東京 ジイグリイド・マグヌス作 3物より精神 ヴエルナー・クローメ作、吉田放送員、赤沼放送員▲三・三〇軍艦行進曲記念碑建設のための大演奏會—日比谷公園大音樂堂より中繼—海洋吹奏樂團外（一）軍艦行進曲（二）軍艦行進曲について（三）獨唱 戰後、若提樹、君よ知るや南の國、田植唄その他（四）吹奏樂と大合唱【吹奏樂】海洋吹奏樂團、東京吹奏樂團、東京吹奏樂聯盟選拔隊【合唱】日本放送合唱團、日本合唱團、東京合唱團【指揮】山田耕作（雨天中止）

夜 六・〇〇（城）録音『愛國班子供常會』沖永放送員▲六・三〇（城）鑛山を尋ねて（解説）—江原道寧越郡上東鑛山にて録音—▲七・三〇大東亞戰爭と船員の擴充（海務院指導課長）間庭警部▲國民合唱『來れや來れ』（指導）奥田良三（獨唱）奥田良三・下七川港師他▲八・〇〇（城）愛國班常會の時間▲宮城遙拜▲默禱▲講話『寄留屆を勵行しませう』法務局長宮本元（鮮譯）國民總力朝鮮聯盟主事安東正話▲（城）マンドリン合奏▲牧場の歌他 京城マンドリン合奏團（指揮）清水五彦▲（城）鑛山現地報告座永放送員▲九・〇〇（城）放送劇（解説）"賴の出る里"澄川清他▲一〇・〇〇國際放送（録音）ローマより（一）戰時下イタリー文化の發展（二）イタリー歌劇拔萃

底力示すはこの秋

近く全鮮一齊に消化戰

第五回戰時國庫債券

戰ふ銃後の鞆もしい國力を見せて慾よ第五回戰時債券の國庫債券の消化戰が愛國半島の力強い熱意を披瀝して全鮮に華々しく展開されることゝなつた、今年の割當額は、戰時債券四百萬円、國庫債券六百萬円に決定、何れも昨年の同期に比べて約四倍に增額され、半島で躍進しなければならない、總力の質目にかけて國債進戰に總動力の實出しは戰時債券が來る十五日から、國庫債券が二十二日からそれぞれ開始されるが、二千四百萬愛國班員は必ず一人一枚以上を目標に銃後の熱誠を具現しよう、第五回戰時、國庫債券の各道割當高は次の通りである

京畿道＝四四六、〇〇〇（三五三八、〇〇〇）忠北＝三二〇〇〇（七一、〇〇〇）忠南＝七〇、〇〇〇（一五四、〇〇〇）全北＝九六、〇〇〇（二一五、〇〇〇）全南＝一四一、〇〇〇（三一五、〇〇〇）慶北＝一五二、〇〇〇（三三七、〇〇〇）慶南＝一七〇、〇〇〇（三六二、〇〇〇）黄海＝八四、〇〇〇（一八八、〇〇〇）平南＝一八二、〇〇〇（四〇三、〇〇〇）平北＝一二六、〇〇〇（二八一、〇〇〇）江原＝七六、〇〇〇（一七一、〇〇〇）咸南＝一六八、〇〇〇（三七六、〇〇〇）咸北＝一五六、〇〇〇（三四七、〇〇〇）

日赤へ一萬圓寄附

京城光熙町二ノ三〇三木村七郎氏夫人春子さんはこのほど日本赤十字社朝鮮本部の看護婦養成機關へ一萬円を寄附白衣の天使へ心からの協力を示したが同氏は前にも赤十字へ一千円を寄附して有功章を授與された、今回の寄附によつて近く紺綬褒章が下附さることゝなつてゐる

貯金川柳發表

【東京電話】貯金思想普及を川柳でときに貯金局で募集中の『戰時貯蓄を强調する川柳』は去る九月廿日締切り、二萬八千九百七點の多數に上る應募作品から嚴選審査して秀逸二十點、佳作三十點を九日發表した、この當選川柳はポスター、壁新聞、祭行燈などに使用され貯金當局に一役買ふことゝなつてゐる、秀逸作品のうちから二、三點拾つて見る

日本の歷史をつくる貯金をし（大阪府大月多嘉之氏）

貯金して一發射つた氣持なり（延岡市、高野博）

空から慰問ビラ

訪滿學生鳥人開拓地へ

【新京特電】はるぐ海を渡つて飛來した若き空の使節日本學生訪滿飛行隊佐藤指揮官以下廿餘名は、新京における日程を終り第二の壯途たる開拓地訪問に義勇隊訪問飛行を行ふため九日午前九時五十分と十時卅分の二班に分れ新京〇〇飛行場を出發北滿第一線に默々と鍬をとる同胞の待つ開拓地に向つた、この日一行は

『北邊の第一線に活躍しつゝある開拓團並に義勇隊の各位に對し母國日本全學生を代表して衷心感謝の意を表すると共に將來の御發展を祈ります』

と印刷した日本學徒の熱誠をこめた慰問ビラ二萬枚を積載先づ吉林方面の開拓地上空を飛翔して慰問文を撒布、それより濱綏沿線を飛翔し開拓地上空でそれぐビラを撒布、ハルビン訓練所上空では特に低空飛行を行つて訓練所生徒を空から慰問した後ハルピン〇〇飛行場に着陸、直ちにハルピン神社に參拜北邊の護りにつく皇軍の武運長久祈願並に訪滿飛行隊の壯擧を……行ひ、次いで一行は同神社境内で川原訓練所長以下同所幹部の歡迎をうけ同夜は開拓總局主催の歡迎會に臨んだ

齒科醫師第一部試驗合格者

本十月施行の齒科醫師試驗第一部試驗合格者が九日總督府から左の如く發表された

島野たか子、田麥繁、近藤耀男、川元光雄、日高二三郎、石井一男、王本三三、秋本修英、秋本光家、内田道廣、新本忠鎭、修作、富山正盛、金澤隆雄、山大城秀夫、大山魯卿、後藤寛信、國亦三、開野浩明、丁政淸久、中野田藏、乘軍常一、松井五男、白川鳳奐

米英を僕らも討てる切手買ひ（横濱市關昌）

草寝床、瓦の食器

ヌービルの監禁生活語る谷口氏

十二月八日午前十一時廿分頃でした、アメリカのラヂオで開戰を知つた時にどやくと官憲が數人入つて來て有無をいはせず……兵營の前の野原に……つたところに邦人三百數……容されて翌日ヌービルとい……容所に移されました、この收容所は約百年前に……

[illegible]

南大門の火事は放火

[illegible]

夕刊
京城日報

四勇士の英靈　今ぞ故山に還る

四勇士の英靈・遺族に護られて横濱に上陸＝電送＝

船中で嚴かに慰靈祭　鎌倉丸、横濱に入港

【鎌倉丸船上にて九日同盟特派員發】河相駐濠公使以下濠洲蘭印方面の引揚げ邦人四百十七名を乘せた日英交換第二船鎌倉丸は細雨のシドニー灣を紅に染めて護國の神と化した第二次特別攻撃隊四勇士の英靈を守りつゝ九日朝横濱に入港した、この日朝靄にしつとりと濡れた甲板には故國の山々を眺める邦人もちらほらと數少い、ひつそりした空氣が白十字も鮮かな船體を掩ふうちに汽艇瑞穂丸から英靈に捧げる花輪、柳が運びこまれる、あの日のあのとき『わが方の特殊潜航艇三隻未だ歸還せず』と軍艦マーチとともに聞いたあの感慨、そしていま歸還邦人に守られて還りきませる四つの英靈—『四勇士はシドニーに來たとき既に死を覺悟してゐたでせう、たゞ頭がさがります』語る河相公使の眼も潤む、邦人の誰も彼も『いろ〳〵と抑留生活の苦しさ、つらさもありましたが、いま生きて故國に歸つた私たちは幸せものです』と語るのだ、昨夜四英靈の最後のお通夜をした上部甲板の一隅では遺族、海軍關係者の手で嚴かな慰靈祭が行はれた、やがて午前八時始動を開始した船のサロンでは河相公使遺族の一人になにか話してゐる、父親であらう、大きな手に握つた手拭でなんども目頭を拭いてゐる、午前九時鎌倉丸は家族、友人の迎へる四號岸壁に静かに横附けられた、やがて四勇士の遺骨の上陸がすんで午前九時半全引揚邦人は甲板に集合、河相公使から『いよ〳〵日本です、けふ九日はわれ〳〵の記念日として御國のために盡しませう』と挨拶を行ひ、引揚邦人を代表して大阪商船の吹村錦藏氏がこれに力強く答へたのち、公使の發聲で天にも轟けと萬歳を三唱してそれ〴〵下船を開始した

あゝ悲しき凱旋　港都にはためく弔旗

【横濱電話】桐の小箱に白絹の錦に包まれた四勇士の英靈は今日ぞ父母の在はす秋晴の祖國に還りきませり、この朝横濱港は海鷗も低く翔びかひ見はるかす街々には弔旗が飜り悵然としていまは亡き勇士の歸還を迎へたのである、九日早朝朝靄の中に日英交換船鎌倉丸は灰色の巨體を港外に留めてゐる、船首には半旗が朝風にはためき、其半旗の下船尾近い一等の喫煙室には祭壇が設らへられてゐる、正面には日章旗、その日の丸の旗を背にして四勇士の遺骨は安置せられてあり、靈前には、海の幸、山の幸がうづ高く供へられてある、この船上の祭場に今は四勇士はなつかしき父母、兄弟に對面、懐かしの胸に抱かれてこの故國の土を踏むのである、河相公使以下四百十七名の歸國邦人は英靈に名殘りを惜んで入り代りたち代り祭壇に額づいてゐる

午前七時十五分一隻の内火艇が岸壁を離れぐんぐんと鎌倉丸に近づいた、艇上に黒の喪服に身を包んだ老人の姿が見える、勇士達の遺族である、同四十五分内火艇は鎌倉丸に横附けされた、高い舷橋を踏んで登るたどたどしい足どりにも今日の喜びと悲しみがありありと見とられた、午前八時入港を寸前に控へ嚴粛な慰靈祭と遺骨受領式が行はれてゐる、紋著姿の中馬大尉の嚴父兼一氏（）がまづ靈前に供へ、つゞいて小柄な母堂ふささん（）が長く額づいてゐる、肩がかすかにふるへてゐる、伯父相良長藏氏（）伯母登恩さん（）がつゞく、松尾大尉の長兄自修氏（）義兄佐伯直明氏（）が柳を供へて退いた、大森一曹の長兄正眷氏（）叔父山本美吉氏（）都竹二曹の嚴父鋤次氏（）母堂すゑさん（）長兄市佐氏（）叔父山下清太郎氏の順序で靈前に禮拜、陛下サロンに引とつた

サロンには同遺骨を濠洲政府より受領した河相公使が待兼ねてゐた『どうぞ席におつき下さい、當時の模樣をお話し致します、どうぞ』遺族の人々の着するのを待ちかねて河相公使は語り出した

その頰は感激に紅潮してゐる

勇士の方々の最後は誠に御立派でした、この寫眞を見て下さい、これが敵が四勇士のために行つた海軍葬の寫眞です、敵でさへこれ程に勇ましい行動に感激したのです

公使はつぎつぎに寫眞を示しては説明して行く、勇士をいつくしみ育てた老父母はうなづき交しつゝ聞き入つてゐる

鎌倉丸は海面を辷り出した、遺族の人々には船の動きもおそらく判らぬであらう、河相公使の温かい言葉は止めどもなく續く、突換船鎌倉丸はいつしか四號岸壁に横附けされてゐる、時計を見れば午前九時だらう、はや一聲を鳴めた出迎への人々は懐しの肉親を迎へつゝも靜然と控へてゐる

ドラの音響きわたつて日本本土を遠く四千五百浬、濠洲シドニー港を歡聲しシナー・オブ・カンタベリー、鎌倉丸と二つの船を乘換へて八重の潮路を二ケ月の長い船旅を終へ今ぞ懐しい國土に無言の凱旋をするのである、歸國邦人の列べては出迎人を背にして前甲板に堵列、英靈の上陸を見送る

勅使小磯總督參向　十七日、朝鮮神宮例祭

半島の總鎮守として宮柱太しく立つ官幣大社朝鮮神宮では來る十七日小磯勅使を迎へて大東亞戰下の例祭をいと嚴かに執り行なふ、この日小磯總督は畏くも勅使を仰付けられ御幣物を奉じて參向、十六日前一夜を神宮勅使殿に参籠潔齋のうへ奉仕、當日は午前八時半より受付を開始し軍官民代表約一千名參列、九時五十五分勅使は隨員を隨へ威儀を正して參進、謹み畏みて御祭文を奏上される筈である、なほ正午からは奉贊殿において小磯總督奉納、十八日には古市京城府尹奉納の御神樂がそれ〴〵奏納される

高橋海軍中將　晴れの歸還　直に軍狀奏上

【東京電話】赫々たる武勲を樹てこのほど歸還した高橋伊望海軍中將は九日午前九時十分東京驛着にて帝都に晴れの歸還をなし、直ちに宮中に參内　天皇陛下に拝謁仰付けられた、この日驛頭には嶋田海相、永野軍令部總長、高橋三吉大將ら海軍關係首腦部が出迎へ、武官より有難き聖旨の傳達をうけた同中將は直

英印關係打開　米に斡旋要請

【リスボン八日同盟】英印關係悪化の折からニューデリー、ヒンヅーマハサバ派委員會は八日アメリカ大統領ルーズベルトならびに蔣介石に電報し英印關係の行詰り打開の斡旋方を要請した、電文は次の通り

……印度をめぐる情勢はこの際至急解決を見ることであり、第二十次作戰により敵に與へた打撃は敵幹部の大部分を捕へ遂に中央軍の新設第八軍分區の意義は重大なものがある

……め印度人に實權を讓り印度人の政府を樹立することが必要である、印度問題の行詰りの責任はもらイギリス當局の態度にあり印度總督リンリスゴーがガンヂーとの會見を拒否したことにより事態はますます悪化した、單なる彈壓は決して問題解決に資するものではないイギリス當局がいつも問題解決のためにとりつゝある措置は徒らに憎惡と憤慨を煽り立てるものである

一方ベンゴール州首相アブドールフックも八日同樣アメリカに對して全印英印關係調整の斡旋に乘り出すやう要請した

印度騷擾の死者八百名

【ストツクホルム八日同盟】ロンドン來電によれば英印度事務相アメリーは八日の下院で印度騷擾における死傷者總數を死者八百四十名、負傷者六百四十八名を含むと發表した

米新增税案審議

【ブエノスアイレス八日同盟】ワシントン來電によれば米上院財政委員會は八日から六十億ドル新增税案の審議を開始したが、財務長官モーゲンソーは當日新聞記者團との會見で政府の財政状態について左の如く説明した

財務當局は今回の增税案成立によつて政府の税收入總額を二百六十億ドルにまで增加せんと目論んでゐる、しかしながらこれに對し歳出は近き將來一千億ドルにも達せんとする有樣である今會計年度における政府の支出豫想は七百八十億ドルだが現在の支出額は月平均六十億ドルである

横濱入港、四號岸壁に着いた交換船鎌倉丸＝（電送）

諸官制の改革案　正式決定は下旬頃　樞府審議極めて愼重

【東京電話】大東亞省設置、内外行政の一元化等に關する諸勅令案に對する樞府第一回審査委員會は愈よ九日午後開會され朝鮮關係の諸官制改革案も審議されることとなつた、これ等諸法案は尨大かつ重要性を有する關係上、樞府も愼重なる態度を以て臨むと見られ、正式決定は本月下旬ごろとなる模樣である、なほ朝鮮總督府としては既に拓務省、大藏省との折衝を終り法制局との折衝を殘すのみとなつてゐたが法制局も當面設置の緊急性を認め諸勅令案の處理に多忙を極めてゐる中にも拘らず過般東上した總督府乾土地改良課長との間に討議を進めてゐる

敵第八軍分區覆滅　舊黄河畔掃蕩戰々果

【山東省西部前線八日同盟】今次の山東省西部舊黄河畔掃蕩作戰は現在までに敵遺棄死體、捕虜合せて四千に達する大戰果をあげ、なほ引つゞき進擊をつゞけてゐるがさらに今次作戰により敵に與へた最大の打擊は敵幹部の大部分を捕へ遂に中央軍の新設第八軍分區を覆滅したことであり、第二十集團軍公署の粉碎と相まつてその意義は重大なものがある

十六名、負傷者二千二十四名、うち英側警官、官吏、軍人の死者六十名、負傷者六百四十八名を含むと發表した

英の獨立性　親ソ派敗退、のさばる親米派

【チユーリツヒ七日發】イギリス戰時政策遂行の立役者であつた親ソ派のクリップスが最近全く沈默を守つてゐることは從來イギリス内閣中において親ソ親米兩派間に葛藤があつたといふことは周知の事實と關連して政界各方面に各種の噂を生んでゐる、半官筋では目下これ等の流説を打ち消しに躍起となつてゐるが、消息筋の觀測では現在の如くイギリスに對する米の壓力增大せる局面よりして、リーダーブルックが再び入閣重要な地位を占めるであらうといはれてゐるが、これは紛ひもなくクリップスを筆頭とせる親ソ派の全面的後退、親米派の壓倒的勝利を意味し、かくて英國は前約を無視しソ聯を見棄てゝ米に協力せんとする態度を明確化して局面を糊塗せんとするものと見られ、既に一部にはウオルター・リツプマンの如きアメリカ人の英戰時内閣參加の主張等もあり、斯くの如きは英のあらゆる重要なる戰略的決定が遂にワシントンの大統領直屬參謀部の參加なくしては決せられない事實によつて明かなる如く、今後イギリスが獨立性を喪失してゆく傾向を露はするものとして注目されてゐる

米英軍、我もの顏　イランの赤軍徹退

【ストツクホルム特電】（七日發）テヘラン情報によればイラン駐屯のソ聯軍部隊はスターリングラード及びコーカサス戰線增援のため同方面に急行すべしとのソ聯當局の命令に基づき目下駐屯地域たるイラン北部より續々撤收中の模樣である、而してソ聯軍撤收後は米英軍がこれに代つて北部イラン警備に當ることゝなり、今後全イランは事實上米英軍の掌中に歸するものと見られるが北部イランの一部に進駐せる米英軍部隊は早くも新陣地構築に着手した

米、古飛行機を重慶に讓渡

【廣東八日同盟】最近印度カラチ經由で行はれてゐる米國の重慶向け飛行機援助を繞り在印米軍と重慶當局間に度々紛糾を繰返しつゝあつたが、重慶より當地に達した情報によれば重慶側の抗議に接した米政府は重慶政權の面子を立てこのほどカラチ駐屯の第五十一戰鬪機部隊および第六十三爆撃部隊に對し米本國からの新鋭機到着次第直ちに從前の使用飛行機全部を重慶に空輸するやう指令を發したので、右指令を受けた兩部隊長は同飛行機を全部空輸し重慶當局に讓渡したといはれる、同飛行機は相當期間使ひ古したもので今後如何ほど使用に耐へるか疑問とされてゐる

護送船團を強襲　英貨物船四、哨戒艇一擊沈　獨快速艇隊の殊勳

【ベルリン八日同盟】獨軍司令部發表

ス市戰線　一、スターリングラードにおける獨軍は激戰のうちさらに占領地域を擴大した、またソ聯軍を殲滅した、またソ聯機編隊はボルガ下流およびカスピ海の諸施設およびソ聯軍補給路に痛擊を加へた

獨英戰線　六日夜英本土沿岸で作戰中の獨快速艇隊は數ケ所において英護送船團を襲擊貨物船四隻、一萬二千五百トンを擊沈したほか、他の二隻に重大損傷を與へ、さらに哨戒艇一隻を擊沈した

イラク新内閣成立

【リスボン八日同盟】バクダツト情報によればイラク新内閣は前首相ルリ・エスサイドの手で組閣によつて八日成立、當分の間サイド首相が國防相を兼攝することになつた

ウイルキー重慶發

【リスボン八日同盟】ニユーヨーク來電によれば重慶訪問中のルーズベルトの特使ウイルキーは七日午後重慶出發空路某方面へ向つた

小倉侍從、兼二浦へ

【兼二浦電話】小倉侍從は平南北の視察を終へて途中黒橋まで出迎への山本黄海道知事、井手同警察部長等の案内にて八日午後五時五十九分兼二浦着、宿舎迎賓館に一泊、九日午前九時より日鐵兼二浦工場にて産業戰士の活動狀況を視察した

武部長官入京

【東京電話】武部滿洲國總務長官は關係方面と政務打合せのため八日午後五時半東京着、直ちに山王ホテルに入つた

河相公使挨拶

【鎌倉丸船上にて同盟特派員發】……陸に際し船中引揚げて左の挨拶を行つた

……らず不肖私どものために鎌倉丸の如き優秀船を割きはる〴〵アフリカのロレンソ・マルケスまで御派遣下さいました當局の深き御配慮に對して深甚なる感謝の意を表する次第である、歸途鎌倉丸が昭南島に寄港した際には同島のわが帝國の南方基地として着々建設の途上にあるのを眼の邊りに見て如何に深き感激を覺えたかは、私どもゝ上陸は遲ればせながら職域奉公の誠を致し宏大無邊の鴻恩の萬分の一にも酬い奉らんとの決意をいよ〳〵深く致した次第である、なほ私どもはお陰にて無事歸國出來たが抑留中または交換船上にて死去せられた不運なる同胞各位に對してはまことに御氣の毒で御遺族に對し御慰めの言葉もない、また私どもは幸ひに今回交換船に乘船出來たがまだ濠洲方面には三千名を越える同胞が殘留せられてゐるのであつて、私どもとしてはこれら同胞が無事歸國せられんことを祈るのである

石油精製協議會設立　理事長に水田氏内定

【東京電話】石油精製部門の一元的統制強化をはかるため石油精製業聯合會を中心に精油共同計算事務所、石油精製業統制會および日石研究課などを打つて一丸とする石油精製協議會（假稱）の設立準備を進めてゐたが、このほど理事長日石副社長水田政吉氏以下首腦部の顏觸れも大體内定するに至つたので本日中旬創立總會を開催することとなつた

總督府辭令（八日附）

税關鑑査官補西澤榮一　任本府税關關税官（七等）新義州税關在勤を命ず▲營林署屬小杢靜　任營林署山林事務官（七等）新義州營林署在勤を命ず▲本府營林署技手溜水善輝　任營林署技師（七等）新乫坡鎭營林署在勤を命ず

消息

◇主藤正治氏（鴨綠江水電常務部長）九日夕〝あかつき〟で歸城

時の錄音

けふ、特殊潜航艇四勇士の英靈をのせて鎌倉丸横濱へ入港。
×
英魂に哀悼の意を捧げ、引揚同胞の健在を祝福したい。
×
米の重慶懐柔蛇に終り、ウイルキー正に立往生の態。
×
ウイルキーの饒舌もさることながら、米の常淡かくの如し。
×
新生華北の建設、五ケ年の治安工作奏効し、漸く結實す。
×
かくて安居樂業の基礎成り、共榮の一環に入る。
×
半島治山百年の大計成り、ここに山容あらたまらん。
×
凡ての產業はその源を山に發す。この地味な仕事に協力せよ。